

一般質問通告書

令和7年 5月 29日

弥富市議会議長 殿

弥富市議会議員

江崎貴大

下記のとおり質問したいので通告します。

記

書画カメラ	☐ 使用する ☒ 使用しない（どちらかにレ点を付ける） ※通告書提出後は、議長に許可を得ること（口頭可）。
-------	---

件 名	基幹相談支援の強化を
質問項目 及び要旨 (具体的内容)	(1) 基幹相談支援センターの現状について ①基幹相談支援センターを担う機関及びその設置目的、現在の主な業務内容は。 ②利用者や家族、事業所等からの相談件数・内容の傾向は、ここ数年でどのように変化しているか。 ③他の相談支援機関との役割分担や連携体制はどのように構築されているか。 ④重層的支援体制整備事業など、他の施策との連携は。 ⑤現場で直面している課題は。(例：人員不足、専門性、連携の難しさ 等) ⑥地域住民や関係機関からの基幹相談支援センターの認知度・理解度について、課題は。 (2) 基幹相談支援体制の強化について ⑦総合的・専門的な相談支援の現状は。 ⑧センターが担う地域のネットワーク構築機能（包括的な支援体制構築）の実績や取り組みは。 ⑨自立支援協議会における関わりの現状は。 ⑩協議会を通じた関係機関間の関係強化の事例は。 ⑪協議会を通じた地域課題の抽出は。 ⑫不足する社会資源をつなげたり、作ったりする機能は。 ⑬自立支援協議会における関わりの今後は。

	(3) 地域生活の支援体制の充実について ⑭障がい者へのアウトリーチの現状は。 ⑮「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」を意識したアウトリーチの考えは。 ⑯地域全体でインクルーシブな支援体制を築くために、基幹相談支援センターが今後さらに強化すべき機能や役割は。 (4) 児童発達支援センターとのかかわりについて ⑰基幹相談支援と児童発達支援センターの役割分担や連携体制に対する考えは。 ⑱のびのび園に通いたいけど遠方という理由で通えない家族の現状と対応は。 ⑲立地に関してどのように考えているのか。 ⑳のびのび園のクラス編成は。また、適正な規模での運営ができているか。入園希望者が入園できるような体制整備できているか。 ㉑のびのび園の人員配置において福祉職を充てる考えは。
答 弁 者	市長、担当部課長

件 名	障がいのある方への就労支援は
質問項目 及び要旨 (具体的内容)	(1) 就労選択支援について ①就労選択支援制度の導入に向けての準備は。 ②対象となる方々に対して、制度内容の周知は。 ③サービス支給決定に対しての迅速な対応は。 (2) 障がいのある方のための就業相談窓口について ④障がいのある方のための就業相談窓口の稼働状況は。 ⑤就労につながった事例は。 ⑥障がい者雇用を考えている企業（一般就労）からの相談は。その対応は。 ⑦相談窓口及びなかぼつを市職員や関係機関、障害者本人・家族にどのように周知しているか。また、周知の課題をどう認識されているか。 ⑧関係機関との間で、相談窓口（なかぼつ）を効果的に活用するための連携体制や情報共有の仕組みは。また課題は。 ⑨今後、相談窓口（なかぼつ）の活用促進に向けて、市としてどのような具体的な対策（広報の強化、連携体制の整備など）を検討・実施するか。 ⑩特別支援学校の生徒を実習や校外学習作業として受け入れる考えは。 ⑪働く基盤として生活の基盤となるグループホームの十不足感をどのように認識しているか。またその整備に対するサポート体制は。
答 弁 者	市長、担当部課長